情報処理学会九州支部 2019 年度 特別講演

日時:2019年5月22日(水)16:00~17:00

場所: NTTDATA 博多駅前ビル B1F B101-(2)会議室

講師: 熊本大学先端科学研究部

上瀧 剛 准教授

題目: コンピュータビジョン技術を用いた熊本城石垣の復興支援技術

概要:

2016年に発生した熊本地震により熊本城の石垣から数万個もの石材が崩落した. 石垣は文化財であるため、崩落石材一つ一つの元所在を求める必要があり、作業には多大な時間と労力を要する.

本研究では、コンピュータビジョン技術を用いてこれらの特定作業を支援する石垣照合システムを開発した.飯田丸五階櫓石垣における評価実験では、熊本市による対応付け済みの103個の石材に対し、提案システムにより98個の特定(95%)が可能であった.さらに、目視では難しかった9個の対応付け未知の石材の所在を新規特定できた.